

貸借対照表
(平成26年3月31日現在)

株式会社バンダイナムコスタジオ

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	18,886	流動負債	11,220
現金及び預金	17	買掛金	782
売掛金	5,427	未払金	1,098
仕掛品	6,334	未払法人税等	302
貯蔵品	25	未払消費税等	31
前渡金	91	未払費用	4
前払費用	318	預り金	53
繰延税金資産	885	役員賞与引当金	90
短期貸付金	5,599	賞与引当金	2,853
未収入金	176	前受金	6,003
その他	11	固定負債	625
		退職給付引当金	625
固定資産	1,015	負債合計	11,846
有形固定資産	173	(純資産の部)	
建物	16	株主資本	8,056
機械及び装置	55	資本金	10
工具器具及び備品	100	資本剰余金	5,534
無形固定資産	64	その他資本剰余金	5,534
ソフトウェア	64	利益剰余金	2,511
投資その他の資産	778	その他利益剰余金	2,511
投資有価証券	2	繰越利益剰余金	2,511
関係会社株式	171	(うち当期純利益)	1,361
繰延税金資産	259		
差入保証金	345	純資産合計	8,056
資産合計	19,902	負債及び純資産合計	19,902

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

子会社株式及び関連会社株式・・・移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産

通常の販売目的で保有する棚卸資産

仕掛品・・・ゲームソフト制作にかかる仕掛品については個別法による原価法

貯蔵品・・・最終仕入原価法

貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法によっております。

<主な耐用年数>

建物・・・8～18年

機械及び装置・・・4年

工具器具及び備品・・・2～10年

(2) 無形固定資産

定額法によっております。

<主な耐用年数>

自社利用のソフトウェア

研究開発用・・・3年

その他・・・5年

3. 引当金の計上基準

(1) 役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間による按分額をそれぞれ発生の翌事業年度より費用処理することとしております。

なお、過去勤務費用については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による按分額を費用処理することとしております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理方法

税抜方式を採用しております。